



平和とくらしを守る北九州市民の会

〒803-0817 小倉北区田町13-21 田町ビル3F
TEL 093-592-5000 FAX 093-571-4346

北九州市民の会

検索

WEB: <http://siminnokai.sakura.ne.jp>
e-mail: koe@siminnokai.com



「平和とくらしを守る北九州女性の会」が総会

2月16日(金)北九州女性の会が2年越しの総会を開催しました。記念講演は、同会代表委員でもある東敦子弁護士が「憲法9条が変わると女性はどうなる?」を、ユーモアを交えながらわかりやすく解説された。総会では、前田由美子事務局長より行動提起と新役員人事が提案され満場一致で採択されました。



「3000万人署名小倉地区の会」決起集会に80人参加

2月17日(土)「小倉地区の会」(「安倍9条改憲NO!3千万署名推進する小倉地区の会」の略称)の決起集会に80名が参加。DVD「9条改憲って何?」を見た後、高木健康弁護士(小倉地区の会会長)が主催者挨拶、来賓の田村衆議院議員が、国会の憲法問題議論を報告。



野瀬事務局長が、小倉地区の会の署名目標を9万とし、今後の行動方針を提起しました。

このあと、5つの職場・地域から報告と決意表明があり、最後は「ガンバろう!」の唱和で奮闘を誓い合いました。

健和会 第8回反核・平和活動報告会

2月17日(土)13:10~17:00、今年の反核・平和活動報告会には、55名が参加。長時間の学習・討論により充実した報告会になりました。原水爆禁止世界大会(広島・長崎)、沖縄連帯支援行動、3.1ビキニデー、第2回県連平和学校、青年ジャンボリーin福島の参加報告と看護学生有志の「医療と平和についてわたしたちが学んだこと」の発表がありました。報告後は、7グループに分かれ、それぞれの報告を題材にグループディスカッションをしました。



第5回 北九州マラソン

2月18日(日)第5回北九州マラソンがあたたかい好天の下、開催されました。1万2000人が快走。今回は川内優輝選手らが特別招待選手として参戦。2時間11分46秒の大会新記録で優勝しました。約27万人が沿道から声援し、マラソン大会を盛り上げました



平和ネットが2月定例宣伝行動

2月19日(月)18:00~19:00、小倉駅前広場で平和をあきらめない北九州ネットの宣伝行動がありました。新しいポスターもでき3000万署名を訴えると、多くの市民や通行人が快くチラシを受け取り署名に協力してくれました。

新婦人の仲間のみなさまには、たまたま通りかかった知人が署名をし、あたたかいたい焼きの差し入れがあったようです。次回以降、3月19日(月)、4月19日(木)そして5月3日(木)の北九州憲法フェスタまで、3000万署名を広めに広めましょう。



門司区民の会が再開総会

2月19日(月)門司区民の会が再開総会を開きました。森下宏人氏(会代表)の開会挨拶と三輪俊和氏(市民の会事務局長)「再開総会に寄せて」の報告。高橋都市議(会代表)が会則、当面のとりくみ、役員体制を提案。討議の末、満場一致で採択されました。



当面のとりくみは

①憲法9条を守り生かすとりくみと門司区のモデルプロジェクトについ

て住民参加を呼びかけるために3つの署名活動に取り組む
全国3000万人署名

公共施設の使用料値上げ中止を求める陳情署名

旧門司競輪場跡地の民間売却は中止し、市民のための活用を求める陳情署名

②門司区のモデルプロジェクトについて、市民説明会などの開催を積極的に求め、地域の人と情報共有して、運動をすすめる

③大里地区の旧門司競輪場跡地と、門司港地区複合施設予定地のフィールドワークを行う

④「区民の会」参加団体を広げて、街づくりに取り組む多くの団体等との共同を進める

第21回八幡市民会館の活用を求める連絡会開催

2月20日(火)連絡会は、2時間半の熱心な討議の結果、次の運動につなげる多くの提案を決定しました。



①これまで検討してきた第2次アンケートの作成を終え、アンケート期間、配布対象、回収方法についておおよその合意を得ました。②2月議会に対して3月13日に陳情書を提出する。今回の陳情内容は、陳情書は原文のまま、議会で配布することを申し入れる。③第2回意見交流会を連絡会主催で計画するなどが決められました。

伊藤千尋さんが憲法市民セミナーで講演



2月23日(金)5.3北九州憲法フェスタの企画としての第1回憲法市民セミナーで、伊藤千尋さんが「世界から見た憲法ってどんな感じ?」というテーマを熱く語り、参加者を魅了しました。平和の

礎として憲法9条が世界でどんなに輝き、尊重されているか、世界一幸せな国「コスタリカの平和ロマン」を紹介しながら、けっしてあきらめず行動し続けようと呼びかけられました。第2回憲法市民セミナーは、4月13日(金)18:30 ウェルとばた多目的ホール、伊藤真さん「憲法といっしょに私たちの生活も変わる?」

市政懇談会に58名参加

2月24日(土)2018年度の予算案を中心に審議する3月議会が21日に開会、28日から本会議の論戦が始まることを受けて、この日、日本共産党の10名の市議員による市政懇談会が開かれました。石田団長の基本報告と参加者との熱心な討議が展開されました。基本的合意は以下のようです。



- 憲法と平和、くらしをめぐる重大な情勢の下、国の悪政から市民を守る自治体の役割 発揮へ全力をあげる
- 5年連続「高齢化社会対策の推進」が市政 要望第一位であり、市民の福祉とくらしを 優先させる市政への転換をはかる
- 予算案に現れた厳しい地域経済の実態と市政の問題点を明らかにし、市域経済の再生 をはかる
- 市民の世論、運動と連携して生み出した多くの成果を確信し、さらに前進を期す

最後に、2月議会傍聴のお願いと3000万署名・「公共料金使用料値上げ反対」陳情署名をやり切ることが訴えられた。

第285回 さよなら原発金曜行動

3月2日(金)、さよなら原発金曜行動は285回を重ねました。この日は、「3.11 さよなら原発!北九州集会」の宣伝を行いました。リレートークは、深江事務局長、棚次代表、高瀬県議が、それぞれに訴えました。署名にも



足を止めて協力して下さる市民があちこちで見られました。北九州連絡会のさよなら原発金曜行動は、とどまることなくさらに続く。

北九州憲法共同センターが3000万人署名行動

3月3日(土)、11:00~12:00 小倉駅前、北九州憲法共同センターが3000万人署名の宣伝行動をしました。27人参加で74筆の署名が集まりました。前田憲徳弁護士(共同センター代表)を筆頭に、熱くマイクでリレートーク。あちこちで署名に協力していただきました。



「地域創生学」創刊記念シンポジウム ～地域創生を問い直す～

3月3日(土)、北九州市立大学A 101は、特別大教室ですが、参加者はまばらでした。4人のパネラーが以下のように基調講演をした後、シンポジウムがありました。

それぞれの主張には、興味深い示唆もあり、地域創生を問い直す良いシンポでした。

- 金子勇氏(神戸学院大学現代社会学部教授)
地方日本の創生「まち・ひと・仕事」の 融合に向けて
- 山崎朗氏(中央大学大学院経済研究科教授)
地域創生の新しいデザイン
- 佐々木昌二氏(前国土交通省国土交通政策研究所長)
人口減少の社会に相応しい地域活性化手法の今後の方向性について
- 西田心平氏(北九州市立大学地域創生学群准 教授)
北九州の現実から「地域創生」を位置づける

第24回 平和のための戦争展in北九州 ～第1回実行委員会開催～

3月6日(火)、2018年「戦争展」第1回実行委員会が開かれ、おおよその企画を決めました。平和をまもるか、戦争する国にするか歴史の岐路



で、8月17日・18日、黒崎コムシティで開催されます。両日とも、黒崎市民ギャラリーでは、戦争に関わる展示をし、コーヒーを飲みDVD観賞もできるようにします。

- 17日 13:00 開会、うたごえの後、望月衣塑子氏の記念講演。
- 18日 13:00 青年の主張と語り部
- 第2回実行委員会 4月18日(水) 18:30 生涯学習総合センター

市職労「退職者をはげます会」

3月9日(金)、64人の退職者をはげます集いが、リーガロイヤルホテルでありました。

第1部で、退職者お一人お一人に感謝状が贈呈されました。退職者を代表して前田由美子さんが、市職労とのかかわりの個人史を涙ながらに語られました。



第2部は、賑やかな催し物。①一般評議会②調理員部会 ③保育所部会 ④女性部 ⑤学職労がそれぞれに力作を披露しました。最後は団結ガンバローを大合唱。風船のアーチをつくり退職者を送り出しました。

さよなら原発!3・11北九州集会

3月11日(日)、好天の下、「さよなら原発!3・11北九州集会」が開かれ、三萩野公園に1500人が参集しました。オープニングは、北九州うたごえ連絡会。

集会冒頭、全員で黙祷。棚次奎介氏(代表世話人)の主催者挨拶のあと、原発事故避難者の齋藤直志氏が「原発にすべてを奪われて」を語りました。

各団体からの挨拶は、エフコープ生活協同組合/あらかぶさんを支える会・北九州/グリーンコープ生活協同組合ふくおか/関門港湾労働組合協議会/健和看護学院。最後に集会宣言を採択しました。



集会後、小倉駅までデモ行進
ニュースカーから、明るい声が響く。「今日私たちは、2011年3月の福島原発事故から7年目の本日、小倉北区の三萩野公園で、『核エネルギーよ

り自然エネルギーをえらびたい』をスローガンに、1500人の労働者・市民、商工業者や弁護士などが集まり、「さよなら原発3.11北九州集会」を開きました。さらにシュプレヒコール。「すべての原発今



すぐとめろ」「リスクの多い原発をやめ自然エネルギーへの転換を!」と叫びながら小倉駅まで、たくさんののぼり旗や横断幕などがかかげ行進しました。多くの市民の方が共感の拍手や手振りで賛同の意志を示し、元気をもらいました。

「安倍9条改憲NO!3000万署名実行委員会」開催

3月12日(火)、上記実行委員会が開催されました。各区のとりくみ状況や市民団体の署名数などをそれぞれ報告し合い、現状の課題を話し合いました。現在の署名集計は、市内で、3万5000筆程度しか集められていません。総当たりで署名を呼びかけることを確認しました。その他の決定事項として、以下のようになりました。



- ※地域ローラーに使う 統一のチラシをつくる。
- ※二つのスローガンで、二つの横断幕をつくる。
一つは、「権力を縛るための憲法を、権力者が変えようとしている現実」
- ※「北九州憲法フェスタ」は、10時~14時 パレードをやめ、フェスタに相応しいものに企画再考。
- ※映画「恵庭事件」を平和ネットとして後援する。

今後の会議日程

3月29日(木) 18:30	憲法フェスタ実行委員会 生涯学習総合センターB会議室
4月9日(月) 18:30	憲法フェスタ実行委員会と3000万署名実行委員会合同 生涯学習総合センターA会議室
4月23日(月) 18:30	3000万署名実行委員会
19:00	憲法フェスタ実行委員会 生涯学習総合センター

「公共施設利用料値上げ反対」陳情署名簿(第1次分)を提出

3月13日(火)、議会陳情申し込み締め切り日の本日、「平和とくらしを守る北九州市民の会」が取り組んできました陳情署名(第1次分)を議会事務局に提出しました。第1次分署名数は、3090筆。北九州市議会議長(井上秀作議員)宛に、「プール、体育館、生涯学習施設など使用料の値上げ中止を求める陳情署名」として以下の2項目の実現をもとめました。

- 1、公共施設使用料の値上げは中止すること。
- 2、年長者施設利用の無料から有料化計画は撤回すること。

議会陳述は、6月議会前になりそうですが、引き続き署名活動に精力的に取り組んでいただき、市民の利用料値上げ反対の切実な声を議会に届け、市民要求を実現させましょう。



今後の予定

- 290回さよなら原発金曜行動
日時: 4月6日(金) 18:00
場所: 小倉駅デッキ
- 憲法フェスタ実行委員会と3000万署名実行委員会合同
日時: 4月9日(月) 18:30
場所: 生涯学習総合センターA会議室
- 地域経済研究会
日時: 4月11日(月) 14:00
場所: 福岡県自治体問題研究所
- 291回さよなら原発金曜行動
日時: 4月13日(金) 18:00
場所: 小倉駅デッキ
- 憲法市民セミナー
日時: 4月13日(金) 18:30
場所: ウエルとばた多目的ホール
講師: 伊藤 真氏
「憲法といっしょに私たちの生活も変わるの?」
- 前川喜平氏・寺脇研氏対談
日時: 4月14日(土) 17:00
場所: ウエルとばた大ホール
- 戦争展第2回実行委員会
日時: 4月18日(水) 18:30
場所: 生涯学習総合センター

- 平和をあきらめない北九州ネット定例宣伝行動
日時: 4月19日(木) 18:00
場所: 小倉駅デッキ
- 292回さよなら原発金曜行動
日時: 4月20日(金) 18:00
場所: 小倉駅デッキ
- 小倉地区の会ロングラン宣伝行動
日時: 4月21日(土) 11:00
場所: 小倉駅デッキ
- 映画「カメジロー」
日時: 4月21日(土) ①11:00 ②14:00
場所: コムシティ子どもの館
- 3000万署名実行委員会
日時: 4月23日(月) 18:30
場所: 生涯学習総合センター
- 憲法フェスタ実行委員会
日時: 4月23日(月) 19:00
場所: 生涯学習総合センター
- 293回さよなら原発金曜行動
日時: 4月27日(金) 18:00
場所: 小倉駅デッキ
- 映画「カメジロー」
日時: 4月28日(土) ①11:00 ②14:00
場所: ムーブ大ホール2F